

A 表

(裏面)

北海道留寿都高等学校

定時制課程

学科

農業福祉科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1年		2年		3年		4年		計
農 業	農業と環境	2～6	3								3
	課題研究	2～6	2	2		2					6
	総合実習	2～8		2		3		6			0～11
	農業と情報	2～6	2	2		2					6
	栽培と環境	2～6		2		4					6
	食品製造	2～8		2							0～2
	生物活用	2～6		2		2		2			4～6
	○農業技術	2		2							0～2
	○園芸デザイン	3					3				0～3
	○国際農業	2					2				0～2
○地域農業実践	8							8		0～8	
○農業教育実践	10							10		0～10	
福 祉	社会福祉基礎	2～6	1	1		1			1		2～4
	介護福祉基礎	2～6	1	1		1			2		3～5
	コミュニケーション技術	2～4	2								2
	生活支援技術	4～12			1		3		6		0～10
	介護過程	2～6			1		1		2		0～4
	介護総合演習	2～3			1		1		1		2～3
	介護実習	4～16			2		3		10		0～15
	こころとからだの理解	2～8			2		2		4		0～8
各学科に共通する各教科・科目の計			18	12	9	7	0～8				37～47
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			11	17	20	22	0～26				48～76
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0		0				0
総合的な探究の時間			3～6	0	0	0	0	0	0		0
合 計			29	29	29		0～26				87～113
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1		0				3
教育課程に係るその他の事項											
卒業までに修得させる単位数			74 単位				卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない				
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (④) 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考			①総合的な探究の時間は課題研究に代替する。1年生(2)、2年生(2)、3年生(2) ※()は単位数 ②4年生の類型「国際農業」は海外実習に行く場合「実用英語」、国内実習の場合は「地域農業実践」を履修させる。 ③3年生:「日本語総合探究」「論理・表現Ⅰ」「数学A」の3つの科目のうち1つを選択履修させる。 ④1年生「情報Ⅰ」は「農業と情報」で代替する。								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。